

School Guide 2025



HAKUO

SENIOR & JUNIOR HIGH SCHOOL

東京都立白鷗高等学校・附属中学校



校長 池戸 成記

白鷺高等学校は、その前身である東京府高等女学校として誕生してから今年で創立136年目を迎える都内有数の伝統校です。昭和25年、男女共学にあたって校名変更をする際、当時としては珍しく校名に地名を用いず、渡り鳥である「白鷺」の名を頂かせていただいたことにより、本校の鷺たちはその地域だけにとどまることなく、グローバルな視野を持ち、先人たちから脈々と受け継がれてきた「開拓精神」という言葉をもとに、新しい時代や世界に目を向けて素晴らしい仲間と切磋琢磨しながら自律的な学校生活を送ってきました。

そして、平成17(2005)年には東京都が設置した初の中高一貫校として東京都立白鷺高等学校附属中学校が併設され、本年は記念すべき20周年となります。

本校は、令和4年度まで文部科学省から共同実施校として指定を受けたWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業を機に、今まで以上に国際色豊かな教育環境の充実とグローバル人材育成への取組、海外研修旅行や留学生の受け入れ、上野・浅草地域を起点に日本から世界へとグローバルな展開を見せる探究活動、そして昨年度までの理数研究校から東京サイエンスハイスクールとして東京都教育委員会より新たな指定を受け、質も幅も広がりを見せています。

また、高校段階での生徒募集が停止され、附属中学校を1クラス増としてから2年目となりました。高入生がいなくなっていくのは寂しい限りですが、これにより、高校と中学の学習内容をより一層体系化すると同時に、生徒達の第一志望の進路実現のため、今まで以上に腰を据えた進路指導体制を構築していくことが可能となりました。今まで行ってきたカリキュラムを順次改編し、中学校段階で学ぶ分野や内容を見直し、今まで行ってきた6年間の教育活動の縦のステップ、横のつながりをより明確化していきます。また、中学1・2年生が生活する東校舎を建て替えるために、西校舎の校庭に仮校舎を建て、令和6年の夏から、6学年の全生徒が同じ敷地に揃うことも大きなトピックスです。いわば今が白鷺の新しい時代の幕開けであり、そこに集う意欲旺盛な鷺たちと出会えることを、教職員一同とても楽しみにしております。

白鷺は、浅草・上野地区において、古くから地域に根ざした教育を推進し日本の伝統・文化理解教育に取り組んできました。こうした特色を今後も存分に発揮し、「自己のアイデンティティを有し、ダイバーシティ(多様性)の尊重を基盤に、『競争』と『協働』の両方ができるリーダー」を育成していきます。

そんな白鷺の教育活動について、少しでも関心を抱いていただけましたなら、是非とも本校をご訪問いただき、何よりも本校生徒の日々の様子をご覧ください。

白鷺は、これからも歴史と伝統のもとに、常に時代を先導する学校として「開拓精神」を内に秘め飛躍を目指してまいります。ご期待ください。

Fly to the world!
Fly to the future!



HAKUO PROJECT (令和6年度現在)

世界に羽ばたくための6年間の学び

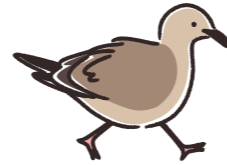
本校の教育活動では、「課題探究型学習」、「伝統文化理解教育」、「ダイバーシティ教育」が3つの柱になります。各教科での手厚い学習指導も含めたあらゆる教育活動がこの3つの柱を軸に進められ、6年間の学校生活をとおして、世界で活躍するリーダーを育成します。



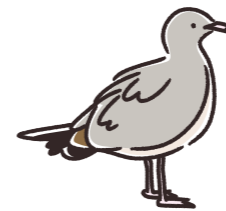
HAKUO PROJECT I 1年



HAKUO PROJECT II 2年



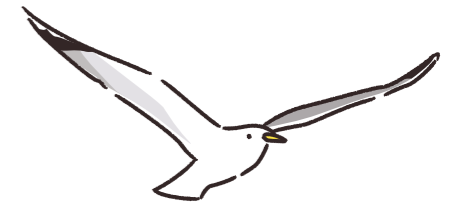
HAKUO PROJECT III 3年



HAKUO PROJECT IV 4年(高校1年)



HAKUO PROJECT V 5年(高校2年)



HAKUO PROJECT VI 6年(高校3年)

03 9ページへ ダイバーシティ教育

02 7ページへ 日本の伝統文化理解教育

01 5ページへ 課題探究型学習

- Diversity Café*
- 留学生の受け入れ

- 浅草・上野地域探究
- 芸術鑑賞教室(日本の伝統芸能)
- 日本伝統文化体験
国語(百人一首)/音楽(三味線)

- 浅草・上野 地域探究
- 浅草・上野リーフレット作成
プレゼンテーション研修
ポスター発表

- Diversity Café*
- 留学生の受け入れ
- 第二外国語の学習(西・仏・独・中)[全員]

- 宿泊行事(京都・奈良)
- 日本伝統文化体験
国語(百人一首)/音楽(三味線)
- 江戸の伝統工芸体験

- 日本の社会と未来
- 企業探究プログラム(キャリア教育)
個別探究論文に向けた探究スキルの習得
プレゼンテーション

- Diversity Café*
- 留学生の受け入れ
- オーストラリア 短期留学
- 海外研修旅行
- 第二外国語の学習(西・仏・独・中)[全員]
- 次世代リーダー 育成道場

- 日本伝統文化体験
国語(百人一首)/音楽(三味線)

- 世界の 中の日本
- 関心に基づくグループでの探究活動
個別探究論文に向けた探究スキルの習得
プレゼンテーション
海外研修旅行の企画

- Diversity Café*
- 留学生の受け入れ
- オーストラリア短期留学
- フランス短期留学
- 第二外国語の学習(西・仏・独・中)[希望者]
- 次世代リーダー育成道場

- 浅草・上野地区の地域行事への参加
- 芸術鑑賞教室(日本の伝統芸能)

- 個別探究活動の開始
- 協働活動による探究
個別探究論文に向けた探究スキルの習得
プレゼンテーション
海外研修旅行の計画

- Diversity Café*
- 留学生の受け入れ
- オーストラリア短期留学
- フランス短期留学
- 海外研修旅行
- 第二外国語の学習(西・仏・独・中)[希望者]
- 次世代リーダー育成道場

- 日本文化概論

- 個別探究活動の完成
- 研究論文執筆(1人1テーマ)
日本語による研究成果の発信

- Diversity Café*
- 留学生の受け入れ
- 海外大学進学に向けた学習
- 第二外国語の学習(西・仏・独・中)[希望者]
- 次世代リーダー育成道場

- 世界への発信

- 探究論文の深化

*Diversity Caféとは、国内外の大学や企業との連携事業を通じて多様な世界に触れ自己の世界を広げる本校独自の交流イベントです。





01 INQUIRY-BASED LEARNING

HAKUO PROJECT



育てたい6つの探究スキル

白鷗では、課題探究型学習をととして、以下の6つのスキルを身に付けます。

探究スキル	重点指導学年	目標
課題設定力 (RQなどを設定できる力)	2年・4年	興味や関心を原動力として、先行研究を調査して、先の見通しを立てたうえで、課題を設定できる。また、設定した課題に対して、何を明らかにしたいのかを明確に述べるができる。
資料調査力 (図書、インターネット等を含む文献調査を行える力)	2年・4年	研究テーマに沿った参考文献などの資料を探し出すことができる。正式なルールにしたがって表記し、引用することができる。
データ分析力 (エビデンスを示せる力)	3年・4年	課題を解決するためのデータを収集し、適切にまとめ、課題解決のための根拠として明確に示すことができる。データとは、自分自身の研究で得たデータや文献調査から得た知見を解釈し、まとめたものをいう。
論理構築力	5年・6年	設定した課題に対して、根拠を示し、客観的な理由づけをしながら、課題の解決に至る筋道を立てることができる。
文章による表現・伝達力	1年・2年 5年・6年	設定した課題に対して、根拠と客観的な理由づけをしながら、論理的に解決に至る筋道を、適切に文章で表現することができる。
プレゼンテーションによる表現・伝達力	1年・2年 5年・6年	自分が行った研究の筋道を、自分のことばで明確に、相手に伝えることができる。



1年 浅草上野探究活動で興味あるテーマについて調べ、まとめて作成したパンフレット



2年 ポスターセッションによる成果発表の様子



3年「思考ツールを用いたRQの設定」活動の様子

白鷗の新たな挑戦 —東京サイエンスハイスクール—

令和4年度に東京都教育委員会より理数研究校に指定されて以来、理数教育の充実に力を入れてきましたが、令和6年度、東京都教育委員会より東京サイエンスハイスクールに指定されました。理数分野への関心を高め、文理にかかわらず、「科学的な探究心」にあふれた生徒の育成を目指します。大学教授による講演会や外部イベントへの参加、VRゴーグルを用いた仮想空間体験など、白鷗ならではの理数の楽しさを味わえる取組みをすでに始めているほか、大学の研究者の指導・支援のもと、高度で創造的な研究を行うプログラムも進めています。



ブタの解剖をして脳を観察しよう



白鷗VRゾーン—異世界を体験しよう



学年の垣根を乗り越え、チーム白鷗として理数系コンテストに挑戦しています。



つくばサイエンスツアー



音楽の授業

白鷺には日本の伝統文化が息づいていますが、それは音楽の授業も例外ではありません。白鷺の音楽の授業では、日本の伝統楽器の演奏を全員が経験し、三味線は全員が演奏できるようになります。日本の伝統音楽の特徴を学ぶことで、西洋音楽との違いを認識するとともに、日本の伝統文化の素晴らしさを体験することが出来ます。これらの経験を通して、日本の伝統文化に誇りを持ち、次の世代に伝えていく心を育みます。日本人が古くから愛してきた素敵な音色を、白鷺と一緒に奏でましょう。

～生徒の声より「三味線の学習を通して感じたこと」～

「3年生になるにつれて上手になっている実感があって嬉しかった!」「学年みんな同じレベルからスタートしたので、ときには自分がクラスメイトに教える場面もあって交流がとても楽しい!」「今まで触れたことのなかった三味線を音楽の授業で学べるのは白鷺ならではの貴重な経験だと思いました!」



クラス全員で三味線を演奏



音楽室の壁には三味線がずらりと並びます。



部活動(長唄三味線部)でさらに演奏を極める生徒もいます。

02 JAPANESE TRADITION & CULTURE LEARNING

HAKUO PROJECT

伝統文化理解教育 地域探究

本校の所在する浅草・上野の地域行事への参加、フィールドワーク、伝統工芸体験等を通じて、地域の織りなす多様な文化や伝統の奥深さについて理解を深めます。地域や伝統に関する自分たちの学びや考えを地域の方々に聞いていただいたり、ポスターセッションを行ったり、ホームページで英語で世界に発信する等、社会とつながった学びを実践しています。



伝統文化体験



地域活性化のための授業発表会



ポスターセッションの様子

日本文化概論 (学校設定教科)

5年(高校2年)生(注:履修学年変更の予定あり)では、白鷺独自の学校設定教科「日本文化概論」を履修します。この授業では、日本文化を体験的に学ぶことができます。「日本の生活文化」は全員が学び、ほかに「茶道」「華道」「書道」「囲碁」「将棋」「日本音楽史(実技を含む)」の中から2講座を選択して、日本の伝統・文化の歴史や意義、豊かさ、その価値について理解を深めます。国際社会に生きる日本人としての自覚と誇りを養うとともに、多様な文化を尊重できる人材の育成を目指します。



将棋



茶道



囲碁





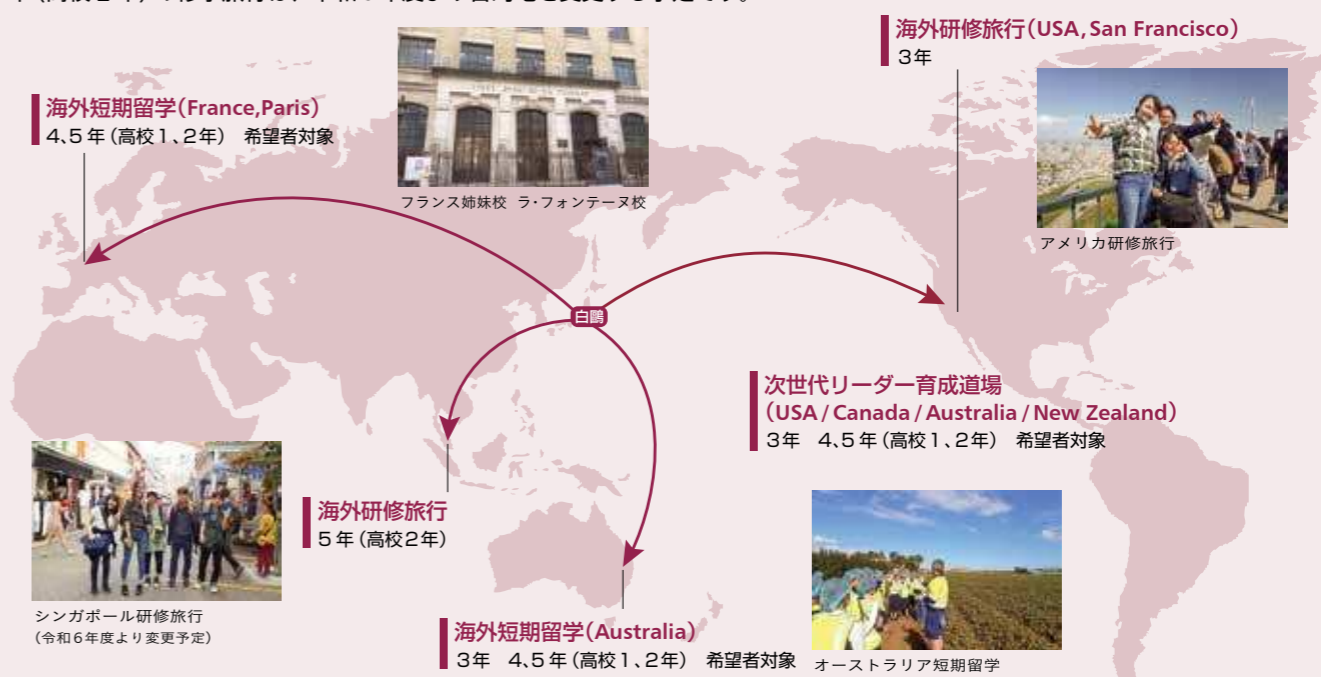
03 DIVERSITY LEARNING

HAKUO PROJECT



豊富な海外研修の機会

白鷺では、英語はもちろん、様々な教育活動で学んだことを海外に出て発信したり活用したりする機会が豊富にあります。なお、5年(高校2年)の修学旅行は、令和6年度より目的地を変更する予定です。



入学生徒の多様性

本校の入学者決定には、適性検査を実施する「一般枠募集」のほかに、「海外帰国・在京外国人生徒枠募集」と「特別枠募集」があります。

海外帰国・在京外国人生徒枠募集

外国籍の生徒や小学6年生相当までの間に海外での生活を経験した日本国籍の生徒など、様々な経験を積んだ生徒達が入学してきます。

特別枠

日本の伝統芸能や囲碁・将棋で実績を積み、今後も活躍が期待される生徒が入学してきます。

白鷺の教室は、こうした様々な多様性(ダイバーシティ)を持つ生徒達が共に学ぶ環境となっており、日々の学校生活そのものが、ダイバーシティの学びへとつながっています。

from Hakuo to the World 「発信力」を高める外国語学習

校内での豊富な英語使用の機会

本校では、既定の時数よりも多い英語の時間を設定して、充実した英語学習を展開しています。
本校は東京都のGlobal Education Network 20(GE-NET20)の指定を受け、生徒が1対1でネイティブスピーカーと話す「オンライン英会話」等、ネイティブの先生たちと関わる数多くの機会をととして、生徒たちは「発信力」を伸ばします。

入門から発展へとつなげる第二外国語学習

2年から始まる第二外国語学習はドイツ語・中国語・スペイン語・フランス語の4か国語から選択する必修の授業です。活動を中心とした入門期の学習から始め、高校では選択授業として更に発展的な内容に取り組み、多様な言語での「発信力」を伸ばします。

体験を重視した英語学習

TGG研修や海外研修旅行等、実際に英語を使う体験学習がカリキュラムに数多く設定されています。普段の授業では4技能をバランスよく伸ばす活動を豊富に取り入れ、実際に英語を使う体験学習の機会をととして、楽しみながら「発信力」を伸ばします。

段階的に「発信力」を高めるカリキュラム

学校設定科目のHAPiE(Hakuo Academic Program in English)を中心に、入門期から段階的に英語の授業で「発信力」を伸ばします。
◎2年(中学2年) 即興で自信をもって発信するスピーチ
◎3年(中学3年) 伝統文化を発信するプレゼンテーション
◎5年(高校2年) 目的に沿って言葉を使いこなして発信するプレゼンテーション
◎6年(高校3年) 社会課題に関する意見を発信するプレゼンテーション

3年修了時 英検準2級取得率

令和4年度 79.7% / 令和5年度 82.0%

5年(高校2年)修了時 CEFR* A2達成率

令和4年度 98.5% / 令和5年度 98.6%

*CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)は、言語運用能力を評価する国際指標です。

中学校では、学習指導要領で指定された週あたり授業時数よりも多く授業を行い、基礎基本の定着を図ります。具体的には、1年で、社会、数学、理科で週1時間ずつ、英語で週2時間の授業時間を増やし、2年では、国語、社会、数学で週1時間ずつ、英語（HAPIE含む）で週1時間、そして3年では、国語、数学で週1時間、英語（HAPIE含む）で週2時間、それぞれ授業時間を増やしています。こうした中学での取組が、高校での希望進路実現に向けた基礎力を養成します。

高校では、5年（高校2年）から理系・文系に分かれた選択科目を設置し、6年（高校3年）でそれぞれの進路実現に叶う多くの自由選択科目を設置して、生徒たちの学びを支援していきます。（入学後に変更されることがあります。）

■ 中学校教育課程（改編の予定あり）

1年	2年	3年
国語	国語	国語
社会	社会	社会
数学	数学	数学
理科	理科	理科
音楽	音楽	音楽
美術	美術	美術
保健体育	保健体育	保健体育
技術家庭	技術家庭	技術家庭
外国語	外国語	外国語
道徳	道徳	道徳
学活	学活	学活
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間

HAPIE = Hakuo Academic Program in English

※1 第二外国語は、スペイン語、フランス語、ドイツ語、中国語のなかから1科目を選択します。（高校では初中級・中級・上級クラスになります）
 ※2 高校の自由選択科目は、現代の国語演習、言語文化演習、地理探究演習、日本史探究演習、世界史探究演習、倫理演習、政治・経済演習、数学A演習、数学B演習、数学C、音楽Ⅱ、美術Ⅱ、物理基礎演習、物理演習、化学演習、化学基礎演習、生物演習、生物基礎演習、地学演習、地学基礎演習、英語総合、スペイン語・フランス語・ドイツ語・中国語上級、情報Ⅰ演習、等があります。

■ 高等学校教育課程（改編の予定あり）

単位数	4年	5年		6年		
		文系	理系	文系	理数系Ⅰ	理数系Ⅱ
1	現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語
2						
3	言語文化	文学国語	文学国語	文学国語	文学国語	文学国語
4						
5	地理総合	古典探究	必修選択 地理探究・日本史探究 世界史探究（1科目を選択）	古典探究	数学Ⅲ	数学Ⅱ演習
6						
7	歴史総合	必修選択 地理探究 日本史探究 世界史探究 （2科目を選択）	公共	必修選択 地理探究演習 日本史探究演習 世界史探究演習 （1科目を選択）	数学Ⅲ	数学C
8						
9	数学Ⅰ	公共	数学Ⅱ	必修選択 倫理／政治・経済 （1科目を選択）	数学C	必修選択 化学 地学 （1科目を選択）
10						
11	数学A	数学Ⅱ	数学B	体育	必修選択 化学 地学 （1科目を選択）	必修選択 化学 地学 （1科目を選択）
12						
13	物理基礎	数学Ⅱ	必修選択 化学基礎 地学基礎 （1科目を選択）	英語 コミュニケーションⅢ	必修選択 物理演習／生物演習	必修選択 物理演習／生物演習
14						
15	生物基礎	数学B	必修選択 物理 生物 （1科目を選択）	英語 コミュニケーションⅢ	体育	体育
16						
17	体育	必修選択 化学基礎 地学基礎 （1科目を選択）	物理 生物 （1科目を選択）	論理・表現Ⅲ	英語 コミュニケーションⅢ	英語 コミュニケーションⅢ
18						
19	保健	英語 コミュニケーションⅠ	英語 コミュニケーションⅡ	HAPIE	英語 コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ
20						
21	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語 コミュニケーションⅡ	英語 コミュニケーションⅡ	自由選択	自由選択	自由選択
22						
23	英語	論理・表現Ⅰ	英語 コミュニケーションⅡ	自由選択	自由選択	自由選択
24						
25	家庭基礎	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅱ	自由選択	自由選択	自由選択
26						
27	情報Ⅰ	HAPIE	HAPIE	自由選択	自由選択	自由選択
28						
29	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	LHR	LHR	LHR
30						
31	自由選択 第二外国語 ※1	自由選択 第二外国語 ※1	自由選択 第二外国語 ※1	LHR	LHR	LHR
32						
33	自由選択 第二外国語 ※1	自由選択 第二外国語 ※1	自由選択 第二外国語 ※1	LHR	LHR	LHR
34						
35	自由選択 第二外国語 ※1	自由選択 第二外国語 ※1	自由選択 第二外国語 ※1	LHR	LHR	LHR
36						



国語科

Japanese Language

■ 論理的に「考え」、「表現する」力の育成

わかってほしい……。どうして伝わらないのだろう。わからない……。わかるようになってほしい……。生きる「世界」が広がるにしたがってこのような場面が増えていくはず。そして、「言葉」の力の大きさを実感するとともに、相手に伝わるように表現できるようになりたいと思うのではないでしょうか。そのためには、論理的に「考え」「表現する」ことが必要です。そして、土台となる「言葉」の力が必要になります。白鷗高等学校・附属中学校では、日々の授業の中で無理なく語彙力や文法的知識を身につけることができます。その上で、自分とは違う価値観を持つ個性豊かな仲間が集う教室において、相手の考えや思いを想像しながら、自分自身と向き合い、論理的に「考え」、「表現する」力を段階的に育てていきます。



英語科

English Language

■ グローバルリーダー育成のために英語での「発信力」を伸ばす

白鷗では、少人数展開授業により外国人教員とやり取りする数多くの機会に恵まれています。さらに、英語に関連する学校行事も多く、実践力を伸ばす機会がカリキュラムに設定されています。英語授業内での言語活動をとおして、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や四技能を場面に応じて使いこなす能力を伸ばします。最終的なゴールとして、白鷗独自の英語科目である「HAPIE(Hakuo Academic Program in English)」で、社会課題について英語でプレゼンを行ったり、エッセイを書いたりする取組を行い、英語による高い発信力を身につけます。小学生のみなさんは、ぜひ小学校の英語学習に積極的に取り組んで楽しんでください。白鷗には、みなさんが蓄えたその力をさらに伸ばす環境があります。みなさんを待っています。



数学科

Mathematics

■ 数学的思考力・汎用力向上を目指す数学的活動の充実

6年間の学習内容を整理・統合してゆとりのあるカリキュラムを実現し、特に中学段階で探究的な活動を取り入れるなど、数学の良さを認識する機会を設けています。中学の学習内容が終了した段階で復習の機会を設け、高校においても既習事項を振り返るスパイラル学習を適宜実施するなど、基礎・基本の確実な定着を図り、発展的な力を伸ばしていきます。このように数学科では、6年間のカリキュラムを通して、数学の良さを認識し、将来にわたって数学を楽しみながら、日常生活に活用できる人材を育成していきます。また、数学ではほとんどの科目で少人数授業を行っているため、自らの課題を設定しやすく、じっくり学習に取り組むことができ、他者と協働しながら能力を高めていくのに適した環境が整っています。意欲のある皆さん、一緒に楽しく数学を学んでいきましょう。



社会科 Social Studies

地理歴史科
Geography and History
公民科 Civics

■ 探究学習を通じて、「学びに向かう力」と「学びを深める力」を育てる

地理、歴史、公民の各分野において、授業の中で写真・図表・統計・歴史的資料・法令といった様々な資料をもとにペアワークやグループワークといった対話的・協働的な活動を通じた課題解決学習を行い、自らの考えをまとめたり他者の考えを参考にしたりしながら社会的なものの方や考え方を身につけて深めていきます。中学段階では楽しみながら社会的な題材への興味や関心を高め、高校段階では各科目の理解を横断的に結び付けてより深い探究へとつなげていきます。

また、一人一対端末を用いて Microsoft Teams をはじめとする ICT プラットフォーム上で学習課題の提出や学習資料の共有などを行い、授業・自宅学習・課題提出・学習評価・振り返りなどを円滑に結び付けながら学習を進めていきます。

音楽科 Music

■ 生徒が主体的に創造して作品を作り上げる力を育成する

音楽の授業では、日本の伝統文化理解教育の他にも合唱、鑑賞、創作など様々な自己表現活動を行います。授業では、生徒一人一人がどのような演奏をしたいかという目標を掲げ、目標達成に向けて生徒同士が教え合う時間や学び合う時間を多く設定しています。

技術・家庭科 Technology and Home Economics

■ 自立を目指した「課題解決力向上」につながる学習の充実

中学「技術・家庭科」では、生活の中にある課題に目を向け「なぜ？」を協働的に考察し共有します。高校「家庭基礎」では中学3年間の既習知識を活かし、日常生活だけでなく、私たちの社会の課題を見出し、解決策を考え、よりよい生活や持続可能な社会の実現に向けて、テーマ学習、ホームプロジェクトに取り組んでいます。



理科

Science

■ 生徒の知的的好奇心と学習意欲を喚起する指導を行う

理科には物理、化学、生物、地学の4つの科目があります。白鷗では、中学校1年生からこの4つの科目に分けて専門的な授業を行うことにより、生徒がそれぞれの科目の特徴をつかみながら高等学校段階まで系統的に学ぶことができます。6年間、理科を学んでいく中で、生徒が身の回りの現象に対して疑問をもち、仮説を立て、その仮説を実験や観察などを通して検証することで、問題を解決していく力を飛躍的に伸ばすことができます。また、今年度より都立で2校しかない「東京サイエンスハイスクール」に指定されました。授業外においても、知的的好奇心や学習意欲を喚起するさまざまな理数系イベントをたくさん実施しています。理科に興味のあるみなさん、白鷗で学んでサイエンスの世界に羽ばたいていきましょう！



保健体育科

Health and Physical Education

■ 運動に親しむ資質や能力を育て、体力の向上を図り、健康を保持増進するための実践力を養う

【体育】
中学校では運動の楽しさや喜びを味わうことができるように多くの種目を実施しています。高等学校では中学校での学習成果を踏まえ、一つの運動・スポーツの特性や魅力に深く触れることができるように生徒が種目を選択し、実施するカリキュラムを設定しています。
【保健】
社会生活における健康・安全について理解を深め、自らの健康を適切に管理、改善していくための知識と判断力を身につけさせるために、実生活に結びついた内容を取扱い、その中から課題を発見し解決できる力を養うことができる活動を取り入れています。

美術科 Art and Design

■ 他者に作品の意図を伝え、幅広い表現に挑戦する姿勢を育む

技法や知識の習得、作品の制作に加え、作品が生まれる過程も重視し、デザインや鑑賞の授業では、他者に意図を伝える学習にも取り組みます。また、多角的な視点を育むため、美術史や日本の伝統工芸にもふれ、幅広い知識を身につけます。

情報科 Information

■ 知識・情報を組み合わせ、問題解決を図る授業

コンピュータが扱う情報だけでなく、言葉やジェスチャー、色や絵なども情報として含まれます。情報科では、情報を効果的に表現する方法や伝達する方法、整理し分析する方法（プログラミング含む）の学習を通して問題解決を図っていきます。

創立130余年の伝統校であり、日本の文化を重んじ、上野・浅草という歴史の深い地域で学ぶことのできる白鷗の校風やカリキュラムは、帰国在京生として入学した私にとって非常に新鮮で魅力的なものでした。

上野・浅草への校外学習や、周辺地域に受け継がれる行事の調査といったフィールドワーク型の探究学習を通して、自分たちを取り巻く社会環境を実際に肌で感じながら学びを深めることができます。このような経験は、次第に東京、日本、世界へと視野を広げ、国際社会で活

東京大学 理科一類
(工学部進学予定)

白鷗で印象に残っていることの一つは探究型の授業です。講義型とは違い、友達と言葉を交わし合っ、自分たちの発見を共有することは、「学問」をしていると感じられる「楽しい」ものでした。さらに、白鷗には特色ある入試制度もあり、授業を通じて多様な考えを持つ人との交流ができたことは代えがたい経験となりました。

もう一つ、白鷗には多くの機会があるということです。特に思い出深いのは、高1の時に校内で実施された光触媒についての講演会です。昔から学者を志していたもの

東京工業大学
工学院

躍する人材を目指す中で自分の原体験となっています。また、大学入学の決め手となった高校2年次の個人探究論文では、白鷗から提供された豊富な情報と機会を存分に活用し、高校では学習しない「建築・町づくり」という自分の興味分野について研究しました。

白鷗は皆さんの「学びたい！」に真摯に応えてくれます。本校での学びの全てが、必ず将来道を切り拓く時に皆さんの糧となるはずですよ。

の、研究職というものをよくわかっていなかった私にとって、講師の方が何を思っているのか、なぜ研究者になったのかなど、なかなか聞き出すことのできない、こまかなところまで語ってくださったおかげで、研究者についてのイメージを明確に持つことができました。私の文章でお伝えできることは限られていますが、少しでも私の母校に興味を持っていただければ幸いです。

また国際性が豊かで、留学プログラムなどが充実していることも白鷗の魅力です。私自身白鷗に在籍中、東京都主催のパリ派遣プログラムに参加し、外の世界を見ることができました。国際性が豊かな都立高校である白鷗であるからこそできた経験だと思えます。

大学では獣医学を勉強し、将来は感染症の研究をしたいと考えています。白鷗で得た力を生かし、国際色豊かな研究医として社会に貢献していきたいと思えます。

講習を活用して実力を伸ばすことができます。毎度私の質問に丁寧に答えてくださった先生方、教室で励まし合った友達が私の心の支えとなり、長く辛い受験生活を乗り越えることができました。

私が白鷗で過ごしたのは学びに一生懸命に耐えた3年間でした。白鷗では勉強だけでなく、芸術活動やスポーツに打ち込む人、和太鼓や三味線といった日本の伝統文化を体得しようとする人など、多様な仲間に出会えます。皆さんも白鷗で自分らしい学生生活を送ってください。

下さり、活動をスムーズに進めることができました。探究活動を通じて私はアントレプレナーシップに関する深い理解を得ただけではなく、自分の可能性を広げることができたと思えます。そして、大学に入学後も、高校生の時にお世話になった教授から出張授業の機会をいただき、関連する活動を続けています。

白鷗には先生方の支えと自分の興味分野に没頭できる機会があります。在校生、受験生の皆さんにも白鷗での生活を通じて自分自身に挑戦し、自分の可能性を最大限に引き出す体験をしてほしいと思えます。

白鷗の魅力の一つは、やりたいことに挑戦できる環境があるということです。進路相談はもちろん、作文添削や面接練習、白鷗OBとのコンタクトなど様々な状況で先生方にサポートしていただきました。特に高校2年生の頃、海外の大学に行きたいと突拍子もなく相談した際も、真剣に話を聞いていただき、情報を提供して下さったことはとても印象に残っています。最終的には国内大学に進路を決め、先生方の手厚いサポートのおかげで無事合格を勝ち取ることができました。

私が白鷗で過ごして特に良かったと思うことは2つあります。

1つ目は、外国語の学習機会が充実していることです。オンライン英会話は普段英語を話すことがなかった私にとって貴重な機会でした。また、第2外国語の授業では初めてのフランス語を本格的に学ぶことができ、私の大学での学びにつながっています。

2つ目は、大学受験に向けた学習環境が整っていることです。夏期講習や土曜講習、朝講習などの参加自由な

白鷗の魅力は、個々の力を最大限に引き出す機会の多さと、チャレンジする生徒を支える先生方にあります。

私は高校時代に、教育委員会の研究員プロジェクトに応募しました。そして、大学の教授のアドバイスを受けながら、これからの社会で自分の意思をもって生きるためのマインドセットである「アントレプレナーシップ」に関する研究、論文執筆を行いました。この活動には担任の先生が私の興味を後押しして下さったことで踏み出すことができ、論文執筆で考えをまとめるときにも先生方が下校時間までアドバイスや話し合いをして

北海道大学
獣医学部

筑波大学
人文・文化学群

早稲田大学
国際教養学部

CAREER GUIDANCE

HAKUO EDUCATION

中学校 学力と社会性のバランスのとれた生徒を育成する

学習指導

中学時に学習習慣と基礎力を身につける。

- 朝学習 (8:10 ~)、白鷗タイム (水曜6限後) での確認テストと基礎固めで学習習慣を身につけます。
- 卒業生に質問できる自主学習教室 (卒業生がチューターとなって来校) が放課後開かれています。
- 土曜講習、夏期講習などが、指名制から希望制まで数多く実施され、授業以外の指導も充実しています。



卒業生チューターによる学習支援



職業講話



職場体験



上級学校訪問

キャリア教育

自分が将来働く姿のイメージを持つ。

- 1年 職業講話：職業観を育てるために様々な分野の専門家の講演を聴きます。
- 2年 職場体験：実際に事業所に行き、働くことの意義を学び、勤労観を養います。また、社会のマナーや礼儀なども学びます。
- 3年 進路講話や上級学校訪問：東京大学を訪問し、本校卒業生によるキャンパスツアーや、講義を受ける体験をします。

高等学校 難関大学、海外大学進学など生徒一人一人の希望に沿った進路実現のための充実した環境

学習指導

「辞書は友達、予習は命」
～毎日の授業を大切にします～



授業外のサポート

- 朝学習で中学時代に続き生活・学習習慣を維持します。
- 生徒の志望校に合わせ、対面やオンラインでの個別指導 (進路相談・添削指導など) を行います。
- 5年 (高校2年) では夏休み中に勉強集中週間を実施します。
- 6年 (高校3年) では夏休みのほぼ全期間、延べ約60講座の夏期講習を開講します。
- 「チーム難関」を編成し、難関大学の志望者を組織的に指導していきます。

充実の自学自習環境

- 職員室に近く、質問しやすい自習スペースが約160席あります。



主な大学の合格実績

■ 国立大学および大学校

	令和6年度【14期生】	令和5年度【13期生】	令和4年度【12期生】
東京大	3 (1)	1	3 (1)
東京工業大	1	3 (1)	4
一橋大	2	2	2
北海道大	2	1	0
東北大	2	2	1
福島県立医科大	0	1 医	0
群馬大	0	0	1
筑波大	6	4 (1)	5
千葉大	4 (2)	5	8 (2)
お茶の水女子大	1	1	2
東京医科歯科大	1	1	2 (1) 現役は看護 I
東京外国語大	2	4	6 (1)
東京学芸大	1	1	4
東京藝術大	1	4 (2)	1
東京農工大	1	1	1 獣医
横浜国立大学	2	2	0
京都大	0	1	0
大阪大	2	1	0
九州大	0	0	1
東京都立大	1	5	5 (1)
合計	46 (5)	54 (4)	66 (4)

※ () 内の数は合格者数のうち、既卒生の数

■ 私立大学 早慶上理 (現役生のみ)

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
早稲田大	34	20	22
慶應義塾大	19	13	19
上智大	26	16	14
東京理科大	13	27	26
合計	92	76	81

■ 私立大学 GMARCH (現役生のみ)

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
学習院大	14	11	14
明治大	49	45	33
青山学院大	21	15	31
立教大	30	24	38
中央大	23	21	17
法政大	40	35	49
合計	177	151	182



より詳しい進路実績を知りたい場合は、
このQRコードをクリック⇒





CLUB ACTIVITIES

HAKUO AFTER SCHOOL HOURS



運動部 Message from Seniors	サッカー (中・高)	軟式野球 (中・高)	陸上競技 (中・高)	男子バスケットボール (中・高)
	女子バスケットボール (中・高)	バレーボール (中・高)	剣道 (中・高)	硬式テニス (中・高)
	山岳 (高)	水泳 (中・高)	卓球 (中・高)	ダンス (高)
	英語 (高)	演劇 (中・高)	クッキング (高)	茶道 (中・高)
	生物 (高)	天文 (高)	化学 (高)	美術 (高)
学芸部 Message from Seniors	百人一首 (中・高)	囲碁・将棋 (中・高)	吹奏楽 (中・高)	軽音楽 (高)
	ピアノ (高)	漫画研究 (高)	文芸 (高)	東京さんぽ (高)
	理論物理学数学研究 (高)	同好会	・クイズ 目指せクイズ王！ ・映像 ハイクオリティーを 目指しています	
			令和6年8月より西校舎グラウンド仮設校舎の利用を開始します。このため、西校舎グラウンドは使用できなくなりますが、外部スポーツ施設を利用するなどして、グラウンドで活動する部活動を支援していきます。	
			 部活動webサイト QRコード	

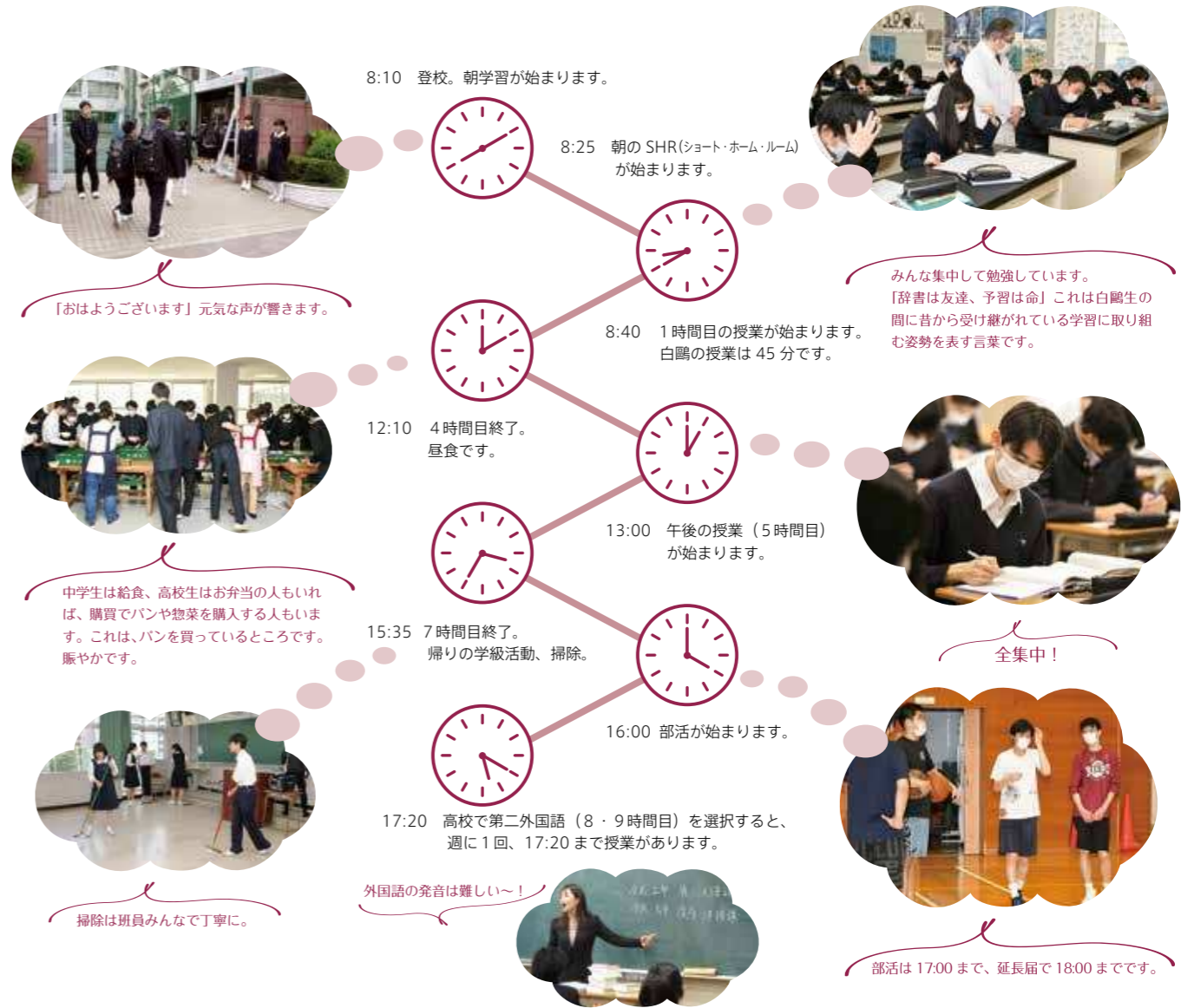


SCHOOL LIFE

HAKUO EVERYDAY MOMENTS



白鷗生の一日



制服・生活指導

制服・校則

白鷗にも「校則」はありますが、白鷗生の殆どは自律的な学校生活を送っていますので、「校則」を意識することはあまり多くはありません。

制服は、伝統校の名残を感じさせるレトロな雰囲気の特徴です。詰襟の学生服とワイシャツ、ボレロ型上着、そして角襟のブラウスが基本です。リボン、ネクタイは中学生が赤(えんじ)色、高校生が青色です。スカートとスラックスが選べます。夏は、学校指定のポロシャツを着用することも出来ます。



学校生活Q & A

- ◎: 携帯電話は持ってきてもいいのですか。
- Ⓐ: 中学生は、「学校では、電源を切ってロッカーにしまう」などの一定のルールに関する同意確認書を提出すれば持参できます。高校生は、同意書がなくても持ち込むことが出来ますが、校内での使用には制限があります。
- ◎: 文化祭や体育祭などがありますか。
- Ⓐ: はい、あります。6月に体育祭、9月に文化祭、2月に合唱コンクールがあります。体育祭では、伝統的なカドリールという舞踊や演舞の披露もあり、盛り上がります。

INFORMATION

日程は4月1日時点のものです。延期や中止の場合もあります。また、事前申込みが必要になりますので、本校Webサイトにて最新の情報をご確認ください。なお、必ず上履きを持参し、自動車でのご来校はご遠慮ください。

■ 学校公開

4月20日(土) 7月13日(土) 9月21日(土)
10月5日(土) 11月16日(土) 12月14日(土)

■ 学校見学会 ■ 学校説明会

6月15日(土) 10月12日(土) 11月2日(土)

■ 白鷗祭(文化祭) ■ 出願方法説明会(予定)

9月14日(土) 9月15日(日) 11月23日(土・祝)

■ 夏季体験授業

詳細は決定次第、本校HPでご案内いたします。

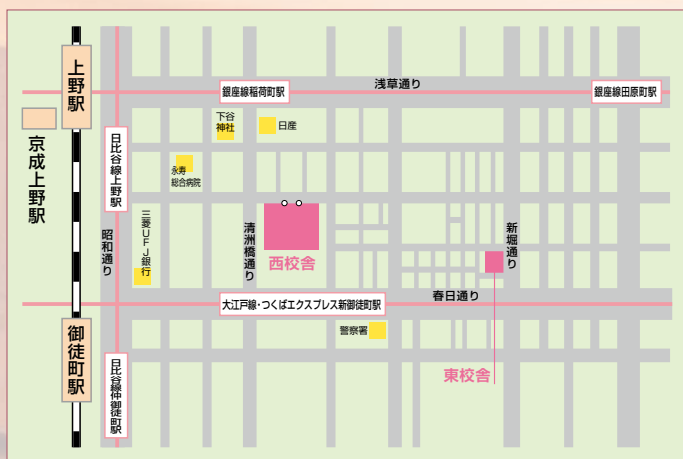
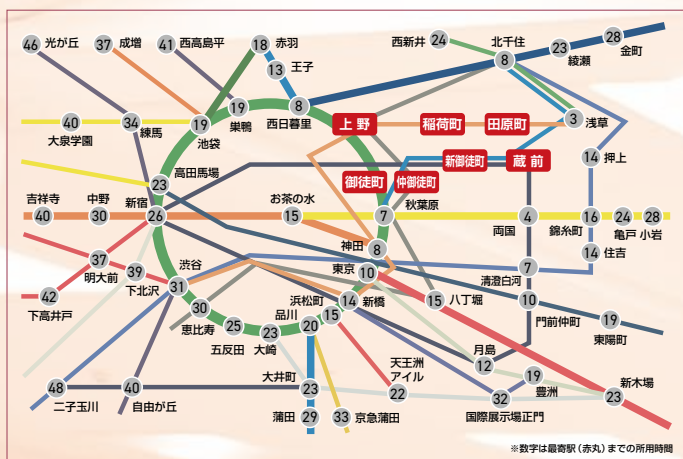
■ 都立中高一貫教育校合同説明会、その他の説明会

詳細は本校HP、東京都教育委員会のHPなどでご確認ください。



本校webサイト
QRコード

ACCESS



東京都立白鷗高等学校(西校舎)

新大塚駅(大江戸線・つくばEX) A3・A4出口より徒歩5分
稲荷町駅(銀座線) 2出口より 徒歩6分
御徒町駅(JR線)より 徒歩10分
上野駅(JR線・東京メトロ・京成線)より徒歩15分

〒111-0041 東京都台東区元浅草1-6-22
電話 03-3843-5678 FAX 03-3841-6925
URL <https://www.metro.ed.jp/hakuo-h/>

東京都立白鷗高等学校附属中学校(東校舎) (令和6年9月より改築のため、西仮設校舎に移転)

新大塚駅(大江戸線・つくばEX) A3・A4出口より徒歩7分
田原町駅(銀座線) 1出口より徒歩7分
三筋二丁目停留所(都バス)より徒歩3分

〒111-0041 東京都台東区元浅草3-12-12
電話 03-5830-1731 FAX 03-3843-5761
URL <https://www.metro.ed.jp/hakuo-h/>